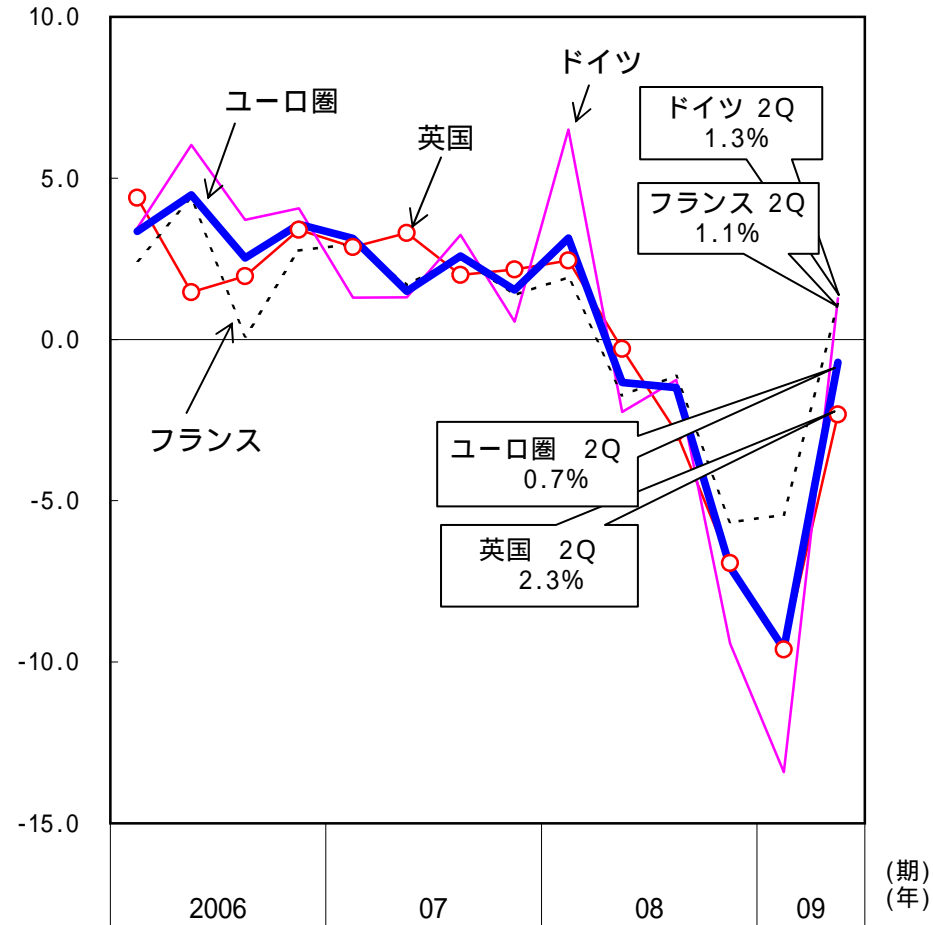


3. ヨーロッパ地域

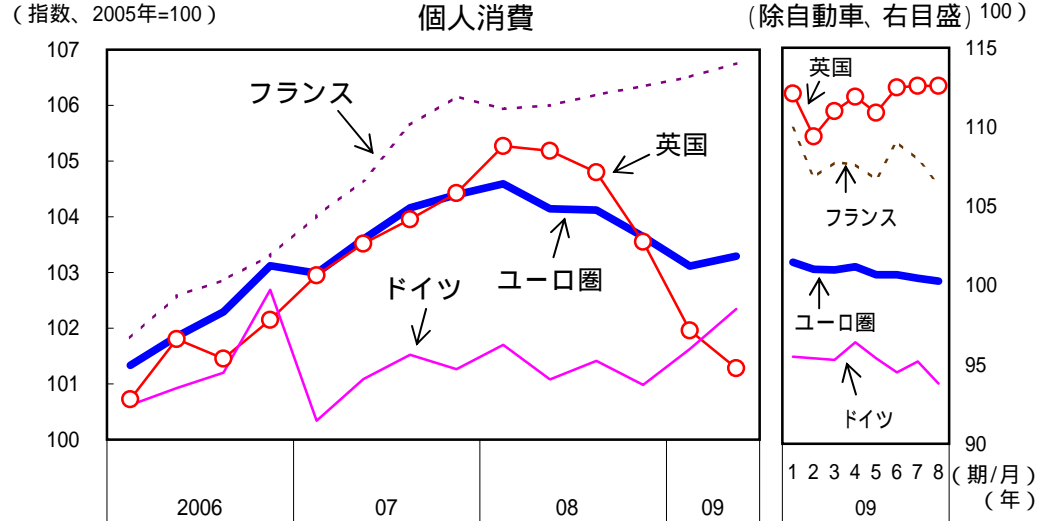
ヨーロッパ地域では、景気は後退しており、失業率が高水準であるなど引き続き深刻な状況にあるが、自動車買換え支援策等の政策効果により、ドイツ、フランス等一部の国で下げ止まりもみられる。先行きについては、基調としては緩やかな持ち直しに向かうと見込まれる。ただし、自動車買換え支援策の反動や信用収縮、雇用の悪化等により、景気が低迷を続けるリスクがある。

GDP ユーロ圏：2009年4-6月期は前期比年率 0.7%成長
 英国：2009年4-6月期は前期比年率 2.3%成長
 (前期比年率、%)



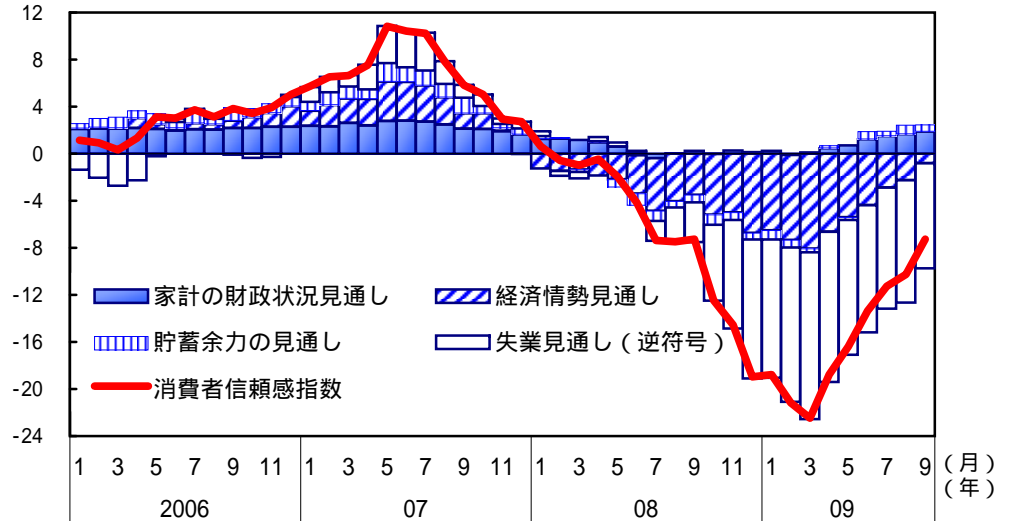
(備考)ユーロスタット、ドイツ連邦統計局、INSEE (仏国立統計経済研究所)、英国統計局より作成。

個人消費 ユーロ圏：政策効果はあるものの、消費は弱い動きとなっている
 (ドイツ：政策効果により持ち直している)
 (フランス：政策効果により持ち直している)
 英国：政策効果により下げ止まっている



(備考)ユーロ圏、ドイツ、英国は小売売上数量、フランスは工業製品家計消費支出。

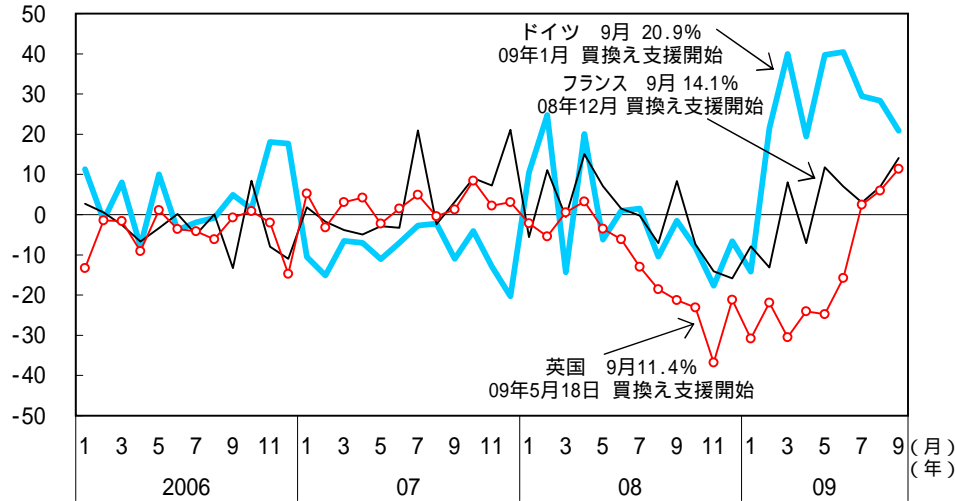
(D.I.、長期平均=0) 消費者信頼感指数(ユーロ圏)は持ち直し



(備考)欧州委員会より作成。今後1年間の見直しにつき尋ねたもの。

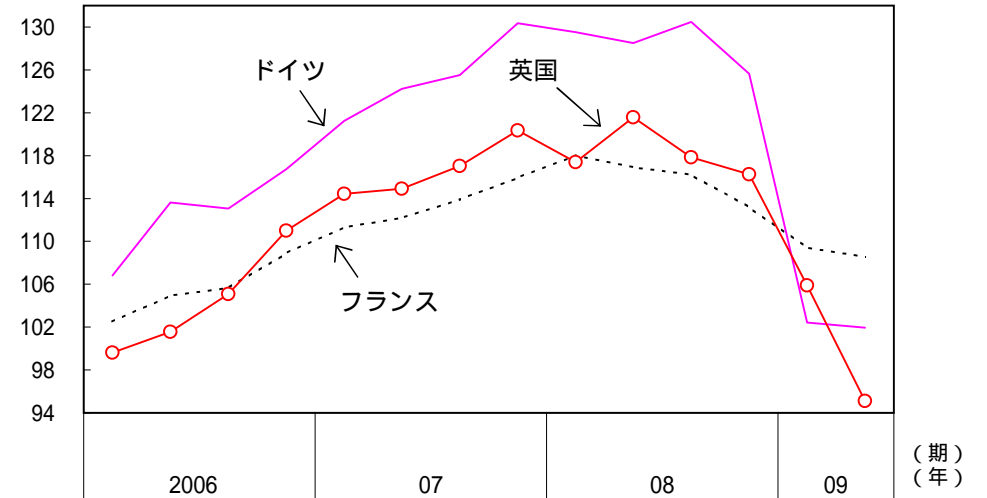
設備投資 ドイツ：機械設備投資は減少のテンポが緩やかになっている
 フランス：設備投資は減少のテンポが緩やかになっている
 英国：設備投資は大幅に減少している

(前年同月比、%) 自動車登録台数は政策効果により増加



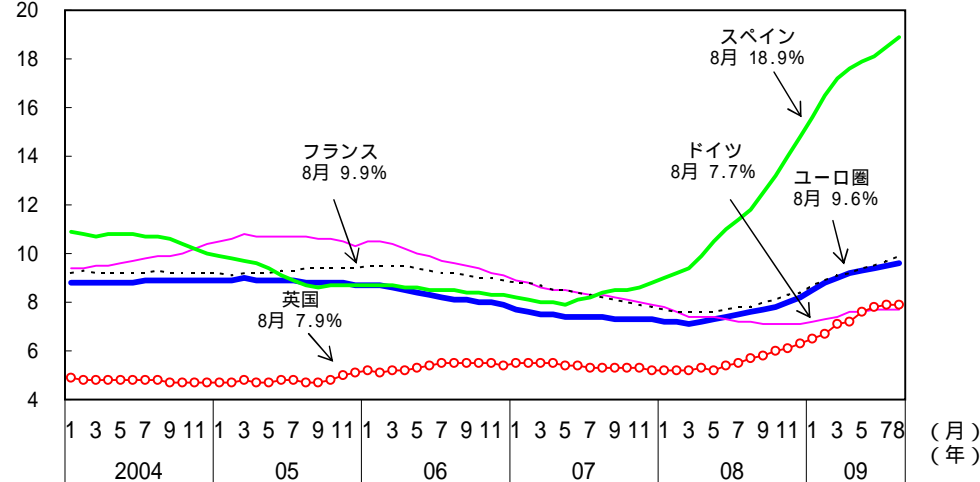
(備考) 1. ドイツ自動車工業会(VDA)、フランス自動車工業会(CCFA)、英国自動車工業会(SMMT)より作成。
 2. ドイツ：使用年数9年以上の車から一定のCO2排出基準を満たす環境対応車への買換えに、廃車料の一部として2,500ユーロ(約33万円)を補助。当初の枠は60万台であったが、4月8日には200万台に拡大。9月2日に申請件数が予算枠の上限に達したため、申請の受付を締め切った。
 フランス：使用年数10年以上の車から環境対応車への買換えに1,000ユーロ(約13万円)を補助。補助額を2010年1月1日より700ユーロに、同7月1日より500ユーロに減額して買換え支援を延長。
 英国：使用年数10年以上の車から新車の買換えに2,000ポンド(約30万円)を補助(来年2月まで)。対象を拡大(使用年数8年以上)し、予算も10万台分追加して計40万台に(期間の延長はなし)。
 3. 08年の自動車登録台数は、ドイツ309万台、フランス205万台、英国231万台。

(指数、2005年=100) 設備投資



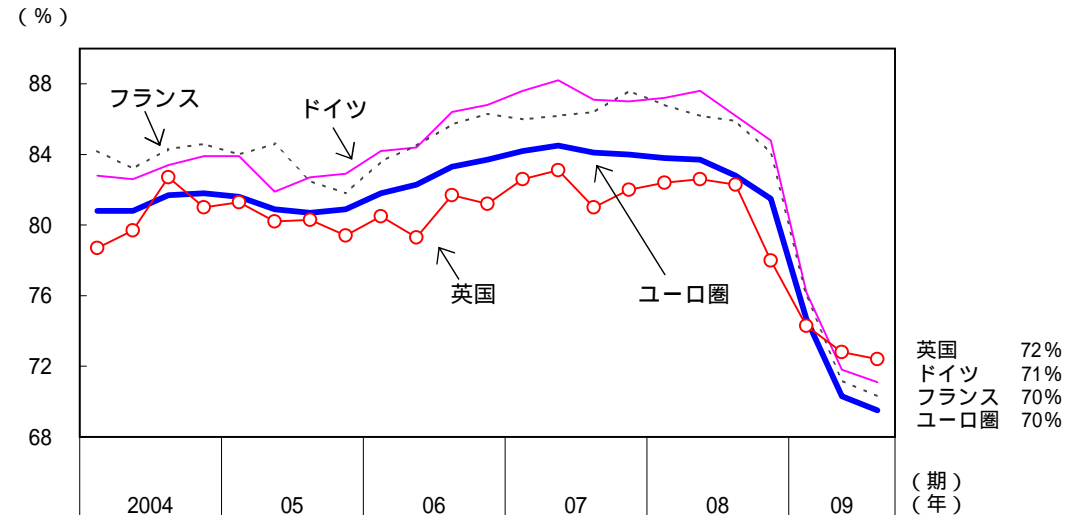
(備考)ドイツ連邦統計局、INSEE(仏国立統計経済研究所)、英国統計局より作成。

(%) 失業率は上昇



(備考)ユーロスタット(ユーロ圏、ドイツ、フランス、スペイン)、英国統計局より作成。

製造業設備稼働率は低下

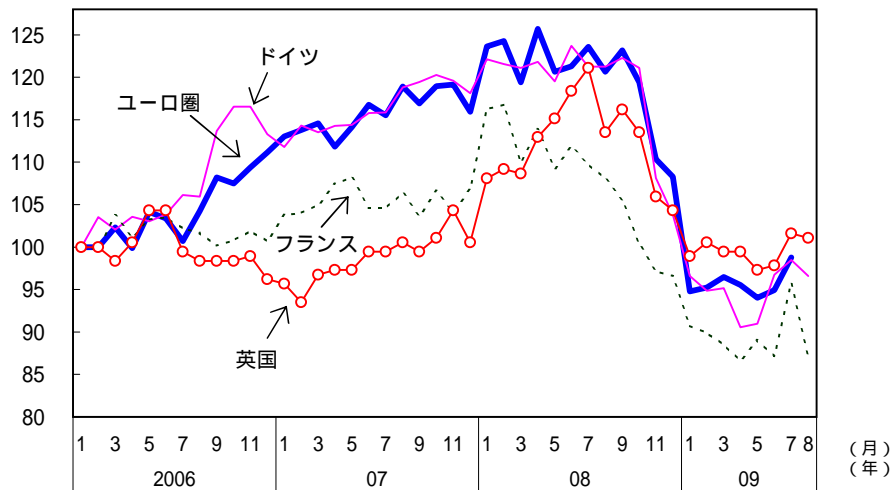


(備考)欧州委員会より作成。

輸出 ユーロ圏：輸出は下げ止まりつつある
 (ドイツ：輸出は持ち直している)
 英国：輸出は下げ止まっている

(指数、2006年1月=100)

輸出額

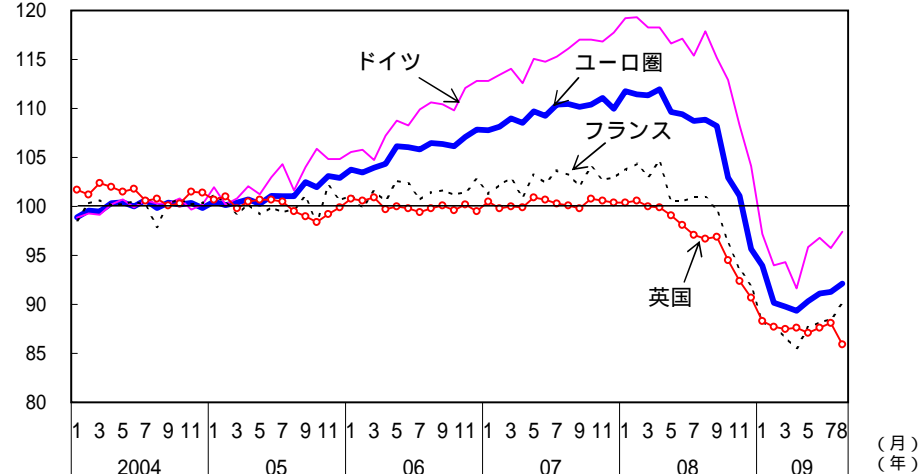


(備考) 1. ユーロスタット、ドイツ連邦統計局、INSEE (仏国立統計経済研究所)、英国統計局より作成。
 2. ユーロ建て及びポンド建て輸出額を指数化したもの。

生産 ユーロ圏：生産は下げ止まっている
 (ドイツ：生産は持ち直している)
 英国：生産は減少のテンポが緩やかになっている

(指数、2004年=100)

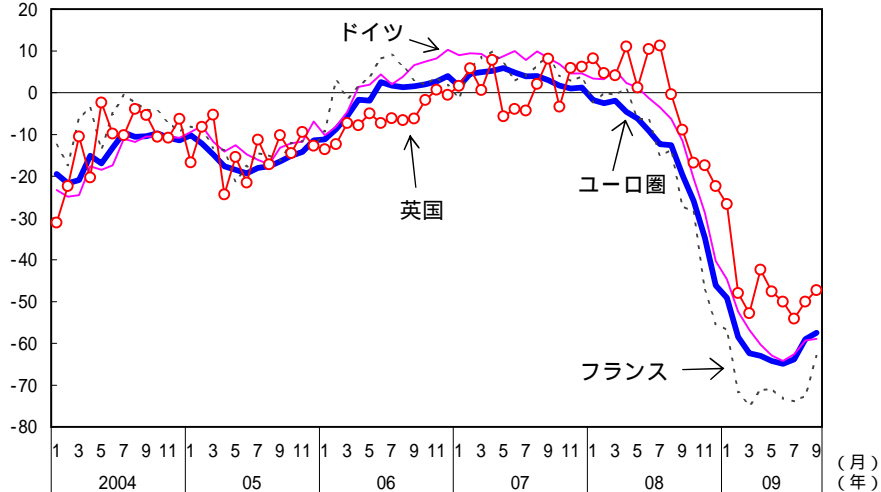
鉱工業生産



(備考) ユーロスタット、ドイツ連邦統計局、INSEE (仏国立統計経済研究所)、英国統計局より作成。

(D.I.)

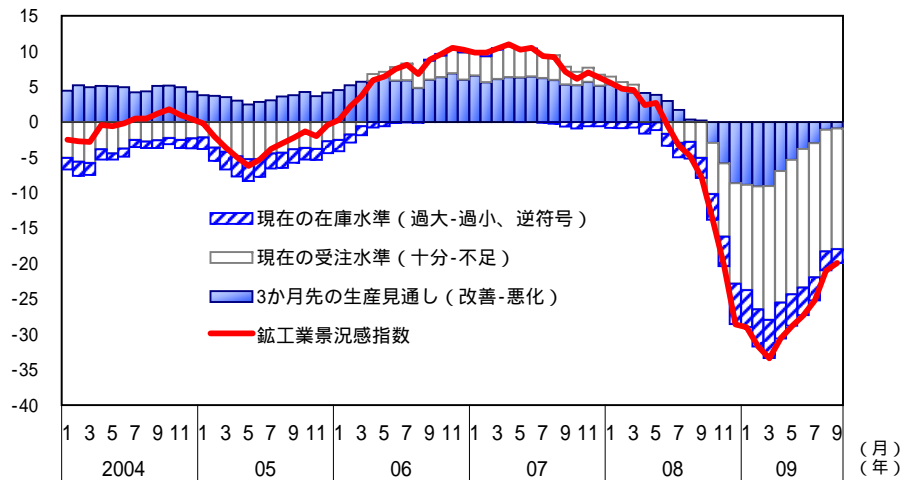
輸出受注は持ち直し



(備考) 1. 欧州委員会より作成。
 2. 輸出受注：製造業部門の受注のうち国外分(輸出向け)の受注状況につき、「良い/普通/悪い」を尋ね、回答を「(良い-悪い)/総回答」で指数化したもの。ユーロ圏の指数は、構成国の各指数を加重平均。

(D.I.、長期平均=0)

鉱工業景況感指数(ユーロ圏)は持ち直し

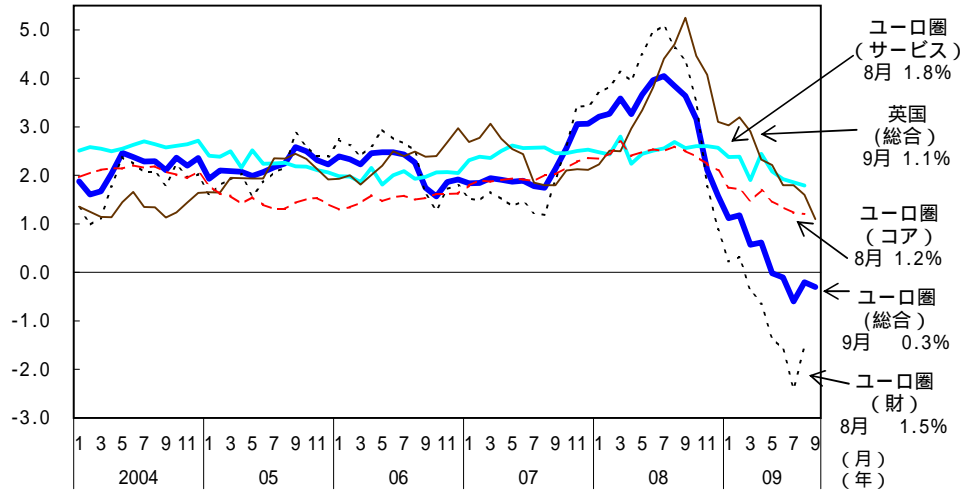


(備考) 欧州委員会より作成。

物価 ユーロ圏：消費者物価は、前年のエネルギー価格上昇の影響により、前年比では下落している
 英国：消費者物価上昇率は低下している

(前年同月比、%)

消費者物価上昇率

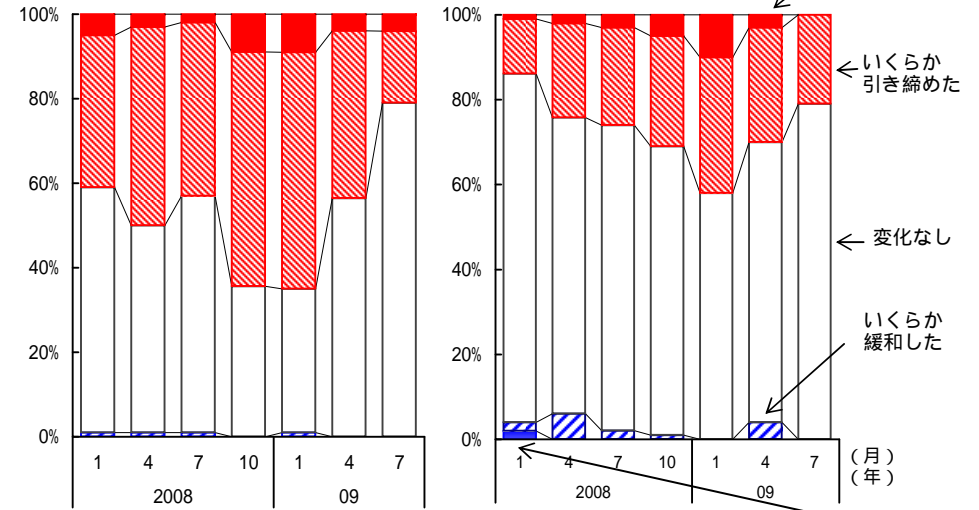


(備考) 1. ユロスタット、英国統計局より作成。
 2. ECBのインフレ参照値は2%を下回りかつ2%近傍。BOEのインフレ目標は2%。
 3. ユーロ圏のコア消費者物価は、総合からエネルギー、生鮮食品を除いたもの。

ユーロ圏金融機関の貸出態度

(1) 企業向け

(2) 家計向け(消費者信用等)

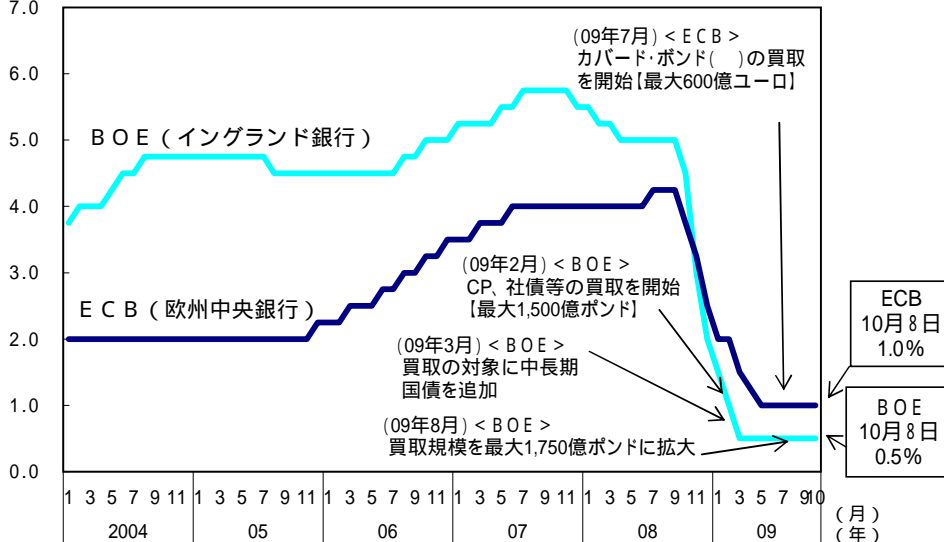


(備考) 1. ECBより作成。
 2. 金融機関に対して、過去3ヶ月に貸出態度がどのように変化したかを聞いたもの。

政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行 (ECB) は据置き [1.0%]
 英国：イングランド銀行 (BOE) は据置き [0.5%]

(%)

政策金利



(備考) 1. 欧州中央銀行 (ECB)、イングランド銀行 (BOE) より作成。
 2. カバード・ボンドとは、金融機関が発行する担保付債券。不動産向けローンや公共セクター向けローン等を担保として発行されることが多い。

国際機関見通し 主要国際機関等による見通し (前年比、%)

国際機関見通し	実質GDP成長率	ユーロ圏	2009		2010	
			ユーロ圏	英国	ユーロ圏	英国
IMF (09年10月1日)	実質GDP成長率	ユーロ圏	4.2	0.3	4.2	0.3
		英国	4.4	0.9	4.4	0.9
	失業率	ユーロ圏	9.9	11.7	9.9	11.7
		英国	7.6	9.3	7.6	9.3
財政収支 (GDP比)	ユーロ圏	6.2	6.6	6.2	6.6	
	英国	11.6	13.2	11.6	13.2	
欧州委員会 (09年9月14日)	実質GDP成長率	ユーロ圏	4.0	4.3	4.0	4.3
ECB (09年9月3日)	実質GDP成長率	ユーロ圏	4.4-3.8 (中央値 4.1)	0.5-0.9 (中央値 0.2)	4.4-3.8 (中央値 4.1)	0.5-0.9 (中央値 0.2)
OECD (09年9月3日)	実質GDP成長率	ユーロ圏	3.9	4.7	3.9	4.7
		英国	4.7	4.7	4.7	4.7

民間機関見通し

民間機関見通し	実質GDP成長率	ユーロ圏	2009		2010	
			ユーロ圏	英国	ユーロ圏	英国
ブルーチップ (09年10月10日)	実質GDP成長率	ユーロ圏	4.0	1.2	4.0	1.2
英国民間機関見通し () (09年9月16日)	実質GDP成長率	英国	4.3	1.2	4.3	1.2

(備考) 1. IMF "World Economic Outlook" (09年10月1日)、欧州委員会 "Interim Forecast" (09年9月14日)、欧州中央銀行 (ECB) "ECB staff macroeconomic projections for the Euro Area" (09年9月3日)、OECD "Interim Assessment" (09年9月3日)、ブルーチップ・インディケーター (09年10月10日号)、英国財務省 "Forecast for the UK economy" (09年9月16日) より作成。
 2. 英国民間機関見通しは約40社の見通しを英国財務省が取りまとめたもの。